

webセミナー

令和6年度

保育活動専門員  
認定制度  
対象研修会  
200ポイント

## 公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー

## 開催要項

## 〔開催趣旨〕

すべての子育て家庭を支援するために創設された「こども誰でも通園制度（仮称）」は令和7年度から本格的実施となります。この事業は「給付」とされることから、すべての市区町村において実施しなければならないものとなり、保育施設では未就園児を含めた地域全体の子育て支援の役割が求められています。その一方で人口減少による少子化にともなう保育施設の減少や保育士等の不足など、保育現場における課題が顕著になってきました。

こうした背景も踏まえて、全国保育協議会では「公立保育所・公立認定こども園アクションプラン（第五次）」を策定し、公立保育所・公立認定こども園等および保育行政関係者が、子ども家庭福祉に携わる公務員として、地域全体の保育の「質」の確保・向上や、子どもの育ちの保障をめざす必要があることをあらためて確認しました。

本セミナーは、さまざまな制度動向や、社会情勢等の変化を踏まえ、公立保育所・公立認定こども園等や市町村行政に求められる役割、使命をあらためて確認し、その具体的実践の方向性について研究協議を深めることを目的に開催します。

## 期 日

リアルタイム配信

オンデマンド配信

令和6年 8月28日(水) / 9月4日(水)～9月25日(水)

## 方 法

Zoomとクラストリームを使用したオンラインによる配信

## 対 象

## ① 次の公立保育施設の長またはリーダー層

① 認可保育所 ② 認定こども園 ③ 子育て支援センター 等

## ② 都道府県・市区町村行政保育担当者 等

## 受講料

会員 8,000円※ 会員でない方 13,000円

※ 全国保育協議会会員施設に所属されている方

※ 保育関係担当課等の行政関係者は、会員料金でご参加いただけます

## 定 員

400名 (定員になり次第、締切とさせていただきます)

## 主 催

全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会

## 後 援

こども家庭庁（予定）

## 日 程

8月28日(水)

プログラムⅠ ※後日、オンデマンド配信あり

リアルタイム配信 (Zoom)

12:30 Zoom入室開始

13:20 入室メ切／留意事項アナウンス

13:25 開会あいさつ

13:30 プログラムⅠ (講義、事例報告、総括)

15:35 閉会

～ 情報交換・共有 (希望者のみ)

9月4日(水)～9月25日(水)

プログラムⅠ～Ⅴ

オンデマンド配信 (クラストリーム)

9月4日 10:00 動画配信開始

※配信期間中はいつでも  
ご覧になることができます。

9月25日 17:30 動画配信終了

		内 容									
リアルタイム配信 (見逃し配信として後日、オンデマンド配信をします。)	開会あいさつ	全国保育協議会 会長 奥村 尚三									
	プログラムⅠ 事例報告と 総括 (130分予定)	<p><b>公立保育所・公立認定こども園等が担う役割を考える ～多様化する保育ニーズへ対応するために～</b></p> <p>医療的ケア児や外国にルーツのある子どもへの支援など、多様化する保育ニーズへの対応に取り組む公立保育所・公立認定こども園等に報告をいただき、地域で求められる役割等について東京都市大学准教授の園田巖氏に総括をいただきます。プログラム（リアルタイム配信）終了後には参加者間での情報交換・情報共有の機会を設けておりますので、ぜひご参加ください。</p> <p><b>講義＋総括</b> 東京都市大学 准教授 園田 巖氏</p> <p><b>報告 1</b> 「配慮を要する子どもへの支援」</p> <p><b>報告 2</b> 「外国にルーツを持つ子どもと保護者への支援」</p> <p>※報告の詳細については後日 全保協ホームページにてお知らせします。</p> <p><b>タイムスケジュール</b></p> <table border="0"> <tr> <td>13:20 入室メ切</td> <td>14:30 登壇者による意見交換</td> </tr> <tr> <td>13:25 開会あいさつ</td> <td>15:00 休憩15分</td> </tr> <tr> <td>13:30 講義 (東京都市大学 准教授 園田巖氏)</td> <td>15:15 総括</td> </tr> <tr> <td>13:50 事例発表①</td> <td>15:35 閉会(予定) ～ 情報交換・共有(希望者のみ)</td> </tr> <tr> <td>14:10 事例発表②</td> <td></td> </tr> </table>	13:20 入室メ切	14:30 登壇者による意見交換	13:25 開会あいさつ	15:00 休憩15分	13:30 講義 (東京都市大学 准教授 園田巖氏)	15:15 総括	13:50 事例発表①	15:35 閉会(予定) ～ 情報交換・共有(希望者のみ)	14:10 事例発表②
13:20 入室メ切	14:30 登壇者による意見交換										
13:25 開会あいさつ	15:00 休憩15分										
13:30 講義 (東京都市大学 准教授 園田巖氏)	15:15 総括										
13:50 事例発表①	15:35 閉会(予定) ～ 情報交換・共有(希望者のみ)										
14:10 事例発表②											

## 参加について

- インターネット上の動画を見ることが出来るPCやスマホ、タブレットがあれば参加することができます。
- 8月28日のライブ配信はZoomを使っでの配信になりますが、アカウントが無くても入室できます。Zoomの入室等の操作方法は事前に資料とともにお送りしますので、そちらをご参照ください。
- 9月4日からのオンデマンド配信は、クラストリームという動画配信サイトを用いて講義映像を動画で配信いたします(アプリのダウンロード等は必要ありません)。配信期間中は何度でも見返すことができます。

## 「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会・全国保育士会では、主催する大会・研修会に参加し研鑽をされている方を対象として「保育活動専門員」として認定し、申請にもとづいて認定証を発行しています。これまでに1,858名の方が認定を受けています。

本研修会を受講された方に発行される受講証明書には、認定証の申請に必要な研修ポイント(200ポイント)が記載され、申請時に活用できます。

なお、本セミナーの受講証明書の発行にあたっては、以下の2通りの受講確認がございます。



### ①リアルタイム配信に参加する場合

オンデマンド配信のプログラムⅡ～Ⅴのみを視聴していただきます。8/28 Zoomの入室確認と9/4～9/25 動画視聴の履歴により受講確認します。

### ②リアルタイム配信に参加しない場合

オンデマンド配信のプログラムⅠ～Ⅴをすべて視聴していただきます。動画視聴の履歴により、受講確認します。

認定証の取得をめざし、本研修会への多くの皆様の参加をお待ちしています。

		内 容
オンデマンド配信	プログラムⅠ 事例報告と 総括 (130分)	<p>「公立保育所・公立認定こども園等が担う役割を考える ～ 多様化する保育ニーズへ対応するために～」</p> <p>※8/28 ライブ配信の見逃し配信</p>
	プログラムⅡ 行政説明 (45分)	<p>「保育をめぐる国の動向 －公立保育所・公立認定こども園等を取りまく状況について－」</p> <p><b>説明</b> <span style="float: right;">こども家庭庁 (予定)</span></p>
	プログラムⅢ 基調報告 (30分)	<p>「全国保育協議会の取り組み」</p> <p><b>報告</b> <span style="float: right;">全国保育協議会 会長 奥村 尚三</span></p>
	プログラムⅣ 講義① (60分)	<p>「自然災害時に求められる公立保育所・公立認定こども園等の役割」</p> <p>災害発生時、保育所・認定こども園等は、避難所として被災した地域の子育て家庭を一時的に受け入れ、安全を守らなければいけない状況も発生します。そして、災害発生後も子育て家庭にて生じた課題やニーズに対して、機能を発揮し、支援をしていく必要があります。</p> <p>災害発生後の親子の支援や心のケアも含めて、公的機関としての連携が取りやすい公立保育所・公立認定こども園等が果たせる役割を考えます。</p> <p style="text-align: right;">【講師】 宮城学院女子大学 教授 足立 智昭氏</p>
	プログラムⅤ 講義② (60分)	<p>「これからの魅力ある職場づくりと人材育成」</p> <p>すでに大きな課題となっている人材確保・育成は、今後、少子化がすすみ、ますます大きな課題となってきます。利用者はもちろん、働き手からも選ばれる保育所・認定こども園等になるためには魅力ある職場づくりが重要です。</p> <p>施設長として果たすべき職場づくりと人材育成における役割を考えます。</p> <p style="text-align: right;">【講師】 洗足こども短期大学 教授 井上 眞理子氏</p>

